

洋書輸入協会会報

VOL. 19

NO. 10

(通巻222号) 昭和60年10月

理事会報告

8月28日(火)

(一) 7月分収支計算・予算対比表

総務委員会での検討にもとづく事務局の報告通り承認した。

(二) 懇談会

9月12日(木)に予定されている懇談会の運営について話しあい、会員の自由な討論を主眼とし、運営は総務委員会メンバーに託することとした。

(三) 名誉役員

名誉会長、名誉理事、顧問の名誉役員について話し、規定はむずかしいので、規定によらずに理事会の判断によることとした。紀伊國屋書店を退職する相良廣明氏に顧問(任期2年)を委嘱することとなった。

(四) 賛助会員の名称変更

トーマス・ネルソン社東京事務所の名称が7月1日付けで日本フィルムスキャン株式会社と変更になったことが報告された。

(五) CULCON '86

次回のカルコンは東京で開催されることになっているが、本年9月にハワイで予備会議がひらかれるので、特別出版委員会が8月30日にひらかれることが報告された。

(六) 陳情

洋書の輸入拡大についての陳情を行うための陳情文について審議し、文案を作製した。

(七) その他。

9月3日(火)

(一) 陳情

洋書の輸入拡大についての陳情の事前打合せに関して報告された。

(二) 顧問

相良廣明氏が顧問就任を応諾されたことが報告された。

(三) CULCON '86

9月5日、6日の両日ハワイで開催される予備会議にそなえて、8月30日出版業界とJBIAの代表者が参加して特別出版委員会がひらかれたことが報告された。

(四) 外貨預金

大蔵省および日本銀行と打合せの上、9月2日付けJBIA No.452で本年の申請について会員に連絡したことが報告された。

(五) その他。

理事会報告.....	1
洋書輸入協会史 (2).....	3
外国出版社紹介 No.112	5
Book Review No.110	6

書籍展示会のお知らせ.....	6
来日外人名簿.....	7
海外ニュース.....	7

お知らせ.....	7
総代理店ご案内.....	7
広告.....	8

9月12日(木)

(一) 8月分収支計算・予算対比表

9月9日開催された総務委員会で検討された結果にもとづく報告が承認された。

(二) 陳情

陳情書の内容・形式について再検討し、具体的行動についても打合せた。

(三) 懇談会

本日の懇談会についての基本方針を確認した。

(四) その他。

懇談会

9月12日(木)午後2時から56社68名が参加して学生会館で懇談会が開催された。会は総務委員会の栗原光輝氏(洋販)と松井幸雄氏(丸善)の司会ですすめられ、(一)洋書輸入協会の在り方について、(二)洋書輸入協会の組織・運営について、(三)洋書輸入協会が活動できることについて、(四)その他、をテーマとして、多数の会員が率直な意見を開陳した。さいごに総務委員会メンバーの意見を代表して野田郁郎氏(医学書院)が発言の全体をまとめて発表し、一同異議なく承認の上、定刻をすぎた5時30分閉会した。6時からパーティに移り、石内茂吉氏(東光堂書店)の音頭によって乾盃したのち、各自自由に談笑し、意見を交換し、なごやかに会はすめられた。



洋書輸入協会史 (2)

洋書輸入協会顧問 相良 廣明

2.2 海外出版物輸入同業会規約

2.2.1 規約について

昭和16年3月3日に、19社の会員を集めて海外出版物輸入同業会が結成された。その規約は3月6日より有効となっているが、いかにも太平洋戦争直前における新体制運動中の規約らしく、いくつかの特徴が見られる。

規約全文を次項に掲載し、特徴を示す部分にアンダーラインをしておいたので注目頂きたいが、文章という観点から見る限り大変良く出来ている規約であることを先ず指摘しておこう。

特徴の第一は、この同業会の結成、規約の作成のいずれもが、業界自発のものというよりも、当局指導の下に官民の協力一致体制を作り上げようという姿勢を示している。勿論この姿勢は当時の時代思潮であり、何人といえどもこの風潮のらち外に居る訳にはいかなかった。例えば本会の目的として第六条の末尾に、「当局ヨリノ指令ヲ迅速ニ伝達シ指令事項ノ円滑ナル統一遂行ヲ図ルモノトス」と表現されている所である。

また役員の章では第九条に、「理事ハ毎年四月定時総会ニ於テ会員ノ互選ニ依リ仮選ノ上主務官庁ノ承認ヲ得テ就任ス」とあるし、第十条では理事の欠員補充の場合でも主務官庁の承認ヲ得て行うこととなっている。

更に会議の章では第二十条に、「総会ノ決議及決議事項ノ執行ニ就テハ主務官庁ノ認可ヲ受クルモノトス」とあって、主務官庁即ち内閣情報局の指導監督は、同業会の首根っ子を抑えているという形になっている。

特徴の第二は、「販売価格ノ統制」ヲ真正面に押し出していることである。第五条の本会の目的にも、第七条の本会の事業の第二項にも堂堂と明示している。もっともこれについては、現在の観点は全く通用せず、ひたすらに物価を抑制する、利益を抑制するという意味における販売価格の統制である。

それにしても同業会発足の目的の一つが、当局の指導の下における販売価格の統制にあるとは、歴史上の皮肉としかいいようがない。

特徴の第三は、特徴の第一で述べたように当局の指導監督の下に作られたということが歴然としているにもかかわらず、その枠内において何とか業界の自主性を保とうという苦心が見えていることである。例えば洋書輸入業者すべてを包括させよう……その方が統制に都合が良い……という当局の意向に対し、第二条には昭和14、15の2カ年にわたっての輸入実績を持つものという限定的な資格を設けている。

また第五条では、「本会ハ斯業本来ノ文化的使命ニ基キ国策ニ即応、良書・良誌ノ輸入ヲ図リ……」となっているが、文化的使命や国策を持ち出して、既に現実的に摘発が行われている反時局的な文献の輸入をやらないという文章を用いず、良書・良誌の輸入を図るという表現を取っている。実に巧みな表現である。前述の「文章的な観点から見る限り大変良く出来ている」という評は、こういう点も含んでいる。

特徴の第四は、以上のような種種の制約を受けながらも、全体的にはやはりこの規約は現行の洋書輸入協会規約の祖型をなしているという所である。環境的なものが全く異なっているために、その後大幅な改廃が行われているが、骨組みはやはり受け継がれている。どこの会社でも、創立者が作り上げた社規・社則的なものが、永い間その骨組みや雰囲気的なものを保持していることと同じようなことであろう。

特徴の第五は、理事長を設けず、常任理事という名称で現在の理事長職を行わせていることと、規約改正に関する規定が設けられていないことである。理由はいずれも不明であるが、後者は当局の指導監督の下で作製された規約を変更することは、ほとんど不可能という認識があったためであろうか。

2.2.2 規約全文

(注)規約全文を下記に掲げるが、収録に当っては次のように配慮した。

- 1、現在使用されていない漢字は当用漢字に書き替えた。
- 2、片仮名送り仮名、句読点（ほとんど使用されて

いない)、濁点・半濁点(これもほとんど使われていない)などは、原文のままとした。

〔記〕

海外出版物輸入同業会規約

第一章 総則

- 第 一 条 本会ハ「海外出版物輸入同業会」ト称ス
第 二 条 本会ハ昭和十四年、十五年ノ二年ニ涉リテ海外出版物ヲ輸入セル実績ヲ有スル輸入業者ヲ以テ組織ス
第 三 条 本会ノ地域ハ内地一円トス
第 四 条 本会ハ事務所ヲ東京都ニ置ク

第二章 目的及ヒ事業

- 第 五 条 本会ハ斯業本来ノ文化的使命ニ基キ国策ニ即応良書・良誌ノ輸入ヲ図リ販売価格ヲ統制スルト共ニ会員相互ノ連絡協調ニ依リ親睦ヲ深クシ以テ共存共栄ノ実ヲ挙クルヲ目的トス
第 六 条 本会ハ常ニ関係官庁トノ連絡ヲ緊密ニシ海外出版物ノ輸入並ニ其ノ配給等ニ関シ関係官庁ノ諮問ニ応シ必要ナル具申ヲ為スノミナラス当局ヨリノ指令ヲ迅速ニ伝達シ指令事項ノ円滑ナル統一遂行ヲ図ルモノトス
第 七 条 本会ノ目的ヲ達成スル為左ノ事業ヲ行フ
一、海外出版物ノ輸入ニ関スル必要事項ノ調査研究
二、販売価格ノ統制
三、緊密ナル連絡及ヒ親睦ニ資スル為隨時懇談会ノ開催
四、其ノ他必要ト認ムル各種ノ事業

第三章 役員

- 第 八 条 本会ニ左ノ役員ヲ置ク
理事六名(内常任理事一名トス)
第 九 条 理事ハ毎年四月定時総会ニ於テ会員ノ互選ニ依リ仮選ノ上主務官庁ノ承認ヲ得テ就任ス 常任理事ハ就任理事ノ互選ニヨリ決定ス
第 十 条 理事ノ任期ハ滿一ヶ年トス 但シ再選ヲ妨ケス 理事ニ欠員ヲ生シタルトキハ会員ノ

互選ニヨリ仮選シ主務官庁ノ承認ヲ得テ決定補充ス ソノ任期ハ前任者ノ残任期間トス

- 第十一 条 常任理事ハ本会ヲ代表シ会務ヲ処理シ理事ハ常任理事ヲ補在シ常任理事事故アルトキハ理事ノ互選ニ依リ其ノ職務ヲ代理ス

第四章 加入及ヒ脱退

- 第十二 条 新タニ本会ニ加入セントスルモノハ会員二名ノ紹介ヲ以テ本会ニ申込ムモノトス 本会ハ前項ノ申込ヲ受ケタル後理事会ノ決議ヲ以テ其可否ヲ定メ申込人ニ通知ス
第十三 条 会員ニシテ本会ヲ退会セントスルトキハ理事会ニ申出テ理事会ハ理事会ノ決議ニ依リ退会セシムルモノトス
第十四 条 会員ニシテ本会ノ統制ヲ紊シ或ハ本会ノ事業ヲ妨クル行為アリタルトキハ総会ノ決議ニ依リ除名スルコトアルヘシ
第十五 条 退会又ハ除名セラレタルモノハ本会ノ財産ニ対スル分配、既納金ノ返還ヲ請求スルコトヲ得ス 且退会前後ニ於ケル未納金ニ付納付ノ責ヲ免ルルコトヲ得ス

第五章 会議

- 第十六 条 会議ヲ定時総会、臨時総会、理事会ノ三種トス 定時総会ハ毎年四月開催シ理事会ハ隨時之ヲ開催ス 但シ臨時総会ハ理事会ニ於テ必要ト認メタルトキ又ハ会員二分ノ一以上ヲ以テ総会召集ノ要求アルトキハ常任理事之ヲ召集ス
第十七 条 総会ハ会員四分ノ三以上出席ヲ以テ成立シ 総会ノ決議ハ出席会員ノ四分ノ三以上ノ同意ヲ以テ之ヲ決ス
第十八 条 会員ハ自ラ総会ニ出席シ能ハサルトキハ委任状ニヨリ他ノ会員ニ権限ノ代行ヲ為サシムルコトヲ得
第十九 条 総会ノ議長ハ常任理事之ニ當ル
第二十 条 総会ノ決議及決議事項ノ執行ニ就テハ主務官庁ノ認可ヲ受クルモノトス

第六章 会計

- 第二十一 条 本会ノ事業及ヒ会計年度ハ一ヶ年トシ四月

一日ニ始マリ翌年三月末日ヲ以テ終ル

第廿二条 理事会ハ總會ニ事業及収支決算報告書ヲ提出シ其承認ヲ求ムル事ヲ要ス

第廿三条 本会ノ経費ハ會員ヨリ納付スル左記会費及ヒ別ニ定ムル拠出金並ニ寄附金雑収入ヲ以テ支弁ス
会費 年式拾円

第七章 雑則

第廿四条 本会ハ總會ノ決議ヲ以テ解散スルコトヲ得但シ會員ノ四分ノ三以上ノ同意ヲ要ス

第廿五条 前条ニ依リ解散シタルトキハ残余財産ハ解散当時ノ會員ニ分配スルモノトス
但シ本会財産ヲ以テ債務ノ完済ニ不足ヲ生シタルトキハ全會員ノ負担トス

第廿六条 本会ニ左ノ帳簿ヲ備付ケ常任理事之ヲ管理ス

- 一、本会規約
- 二、決議録
- 三、會員名簿
- 四、金銭出納簿
- 五、貯金通帳

第廿七条 本会ニ於テ使用スル印章ハ次ノ如シ

附則

第廿八条 本規約ハ昭和十六年三月六日ヨリ効力ヲ生ス

以上

(つづく)

外国出版社紹介 No.112

Michael Joseph Ltd.

44 Bedford Square, London WC1B 3DP UK

Michael Joseph 社は、1936年に Michael Joseph と Victor Gollancz 両氏によって創立された。1940、50年代の発展期には、Paul Gallico, Richard Gordon, Monica Dickens, Henry Cecil, C. S. Forester, H.B. Bates, Miss Read, Joyce Cary, John Wyndham, John Masters, Geoffrey Household, Gladys Mitchell などの数々の著名作家の作品の出版を手がけ、Richard Llewellyn の How Green was My Valley は創立以来初の大ベストセラーとなった。

1962年にトムソン・パブリケーションズの傘下となつて以来、現在まで Roald Dahl, James Baldwin, Ira Levin, Allen Drury, Dick Francis, John Gordon Davis, James Herriot, Arthur Hailey, Irving Wallace などの作品も手がける一方で、ベストセラーとなつた Country Diary of An Edwardian Lady や Nature Diary、図鑑、ホビー、絵本など同社の出版

物は多岐の分野にわたり、最近では今秋刊行予定の Carl Sagan の Comet などが話題を集めている。同年、Pears Cyclopaedia の出版、また絵本、スポーツ、レジャー関係書の出版拡張のため Pelham Books を設立。さらに、1981年以降 Pavilion Books と共同して数多くの、ノンフィクション、シネマ、劇場、ファッション、スポーツ関係の書籍を出版、その一つに今秋出版が期待されている Lewis Carroll の複製版 Alice's Adventures Under Ground がある。その他、同社の imprint には Mermaid Book があり、Michael Joseph 社は知識人のための書籍の出版を目標に着実にその業績を伸ばしている。同社は最近ロングマングループの傘下の一つになったが、日本の市場は従来のルートで商品の購入ができ、特別の変化はないようである。

Wilhelm Stöckle u.a.
ABC des Buchhandels,
6. Auflage. 1985. Lexika Verlag DM32.—

ドイツの出版社からきた手紙や案内状、あるいはドイツの出版業界誌を読んでいて、どうにも釈然としない言葉にしばしば出会う。日本で数多く出ている独和辞典は出版用語や取引関係用語にはきわめて不親切で、これらの言葉はまったく載っていないか、載っていても簡略で意味不明のことが多い。たとえば Barsortiment も Sortiment も同じく「書籍販売(取次)店」とあったりする。独英や独仏の専門用語辞典をひいて類推するほかないが、ドイツと英米の業界のシステムはかなり食い違った点があり、日本のそれはさらに異っているのでとんでもない間違いをおかしかねない。

このような歎きを解消してくれるのが、今年第6版が出た“ABC des Buchhandels”(書籍業のABC)である。200ページあまりのソフトカバーの小冊子だが、書籍の製造(出版)から販売(取次、小売)までを包括する広い意味での書籍業にたずさわる人々に必須の、経済的、技術的、あるいは法律上の基本概念を明確に規定し、簡潔に解説してくれる。項目は300余り、アルファベット順配列であるが、巻頭に項目の体系的一覧表があって、体系的に、つまり書店の仕入、在庫管理、会計、支払条件、出版法規など関係項目をまとめて追って行くこともできるようになっている。

あまり瑣末的な用語にはとらわれず、業界の基本的な制度や仕組み、それらの概念をきっちりと解説することが、この小事典の方針であるようだ。重要な事柄は、大きくページをさいて図解入りで説明している。たとえば、Zahlungsverkehr in Buchhandel(書籍業にあける支払関係)の項は、重要項目として一段組み

(通常の項目は二段組)で3ページにわたっており、ここを一読すればドイツの業界内での支払いの仕組みがわかる。ついで通常項目の Zahlungsbedingungen(支払条件)をひけば、支払条件にはどんな種類があり、それらがどんな内容を持ち、どんな法的根拠をもつかがわかる。さらに参照指示されている Skonto とか Valuta をひけば、やや特殊なその用語の意味も明らかにされる。

各項目を捨い読みして行けば、西ドイツの書籍業の歴史と現状、とりまく環境、法規などの全体像がおのずと浮び上ってくるしかけになっている。関心の向くままに、西ドイツでは本にどんな税金がかけられているか、あるいは、再販制度はどうなっているかなどを調べて行くのもよいだろう。実務向けに、きわめて要領よく答えはまとめられている。

今度の第6版は、近年の動向を反映して、コンピュータがらみの情報処理関係およびニューメディア関係の言葉が、大量に増補された。また全体の10%以上の項目が改訂されている。

巻末の付録には、他のドイツ語圏すなわちオーストリーとスイスの事情と西ドイツとの相異点が略述されている(東ドイツについては本文項目中にあり)。略語表、ドイツ図書館の図書分類法、関連法規、関連団体一覧なども付されていて、利用者にはまことに便利である。もっと深く研究したい人のためには40点以上の参考文献が貴重な手がかりとなろう。

もうお持ちの方も多いと思うが、ドイツ書を扱う人々の机上にぜひ置いてほしい本である。

(紀伊國屋書店 N. I.)

書籍展示会のお知らせ

モントリオール書籍展示会
1985年11月20日—25日
Salon du Livre, Montreal

カイロ国際児童書展示会
1985年11月27日—13月9日
Cairo International Children's Book Fair
International Fair Ground

来日外人名簿

- 8月下旬 Mr. Max Adam, Marketing & Sales
Manager, Penguin Books Ltd. (U.K.)
" Mr. J. R. Harmon, General Manager,
John Wiley (U.S.A.)
9月上旬 Mr. Richard Bladey, Export Manager,
Eubry Press (U.K.)
" Mr. John Lyon, Export Sales Director,
Michael Joseph (U.K.)
" Mr. W. Hitchcock, Sales Manager,
Am. Chemical Soc. (U.S.A.)
9月中旬 Mr. Beschler, President,
Academic Press (U.S.A.)
" Mr. Fred Kobrak, President,
Collier Macmillan International (U.S.A.)

海外ニュース

「英国書籍平均定価の大幅値上り」

1984年1～6月における平均定価はインフレ傾向にも拘わらず値下りを記録した。しかし、1985年1～6月の書籍全体の平均価格は、1984年7～12月に較べて12.8%upとなった。書籍全体の価格を指針とするには若干信頼性の薄い新版・重販の値上りが16.4%の大幅upなのは仕方がないにしても、より正確に書籍全般の価格動向を反映する新刊書籍が、11.9%もupしている。

カテゴリー別では、学校テキスト、児童書の平均価格が値下りしているものの、フィクション、ノン・フィクション、STM、学術専門分野が値上りを示しており、とりわけSTMおよびノン・フィクションの新刊の値上りが著しい。

おしらせ

下記新住所へ移転の通知がありました。

第一出版貿易株式会社

〒160 東京都新宿区新宿5-4-1

新宿Qフラットビル 901号

☎(03)352-4541

(室番号のみの変更で、電話番号は変更ありません。)

総代理店ご案内

㈱ 紀伊國屋書店

☎(03)354-0131

Rand McNally —US—

Commercial Atlas and Marketing Guide.

116th ed. 1985.....¥77,550

Pergamon —UK—

Encyclopedia of Materials Science and

Engineering. 8 vols. 1986: 03

.....Pre-pub. price ¥510,000

Regular price ¥663,000

AUDIO—FORUM —US—

All titles except for the BBC ESL Audio Courses
and the Language 30 brief courses.

	1985 Jan-June	1984 July-Dec	1984 Jan-June
TOTAL BOOKS			
Number of Publishers	2,213	2,532	2,108
Total Number of Titles	24,152	27,414	22,924
Total Published Price	£395,048.13	£397,423.18	£311,724.65
Average Price	£16.36	£14.50	£13.60
Government Publications approx	400	—	—
NEW BOOKS			
Number of Titles	18,561	21,488	17,753
Total Published Price	£305,557.87	£315,474.39	£245,862.52
Average Price	£16.46	£14.71	£13.85
NEW EDITIONS			
Number of Titles	5,591	5,966	5,171
Total Published Price	£89,490.26	£81,948.79	£65,862.13
Average Price	£16.01	£13.74	£12.74
NEW CLOTH BOUND FICTION			
Number of Titles	1,094	876	1,019
Total Published Price	£8,666.33	£6,777.61	£7,937.07
Average Price	£7.92	£7.74	£7.79

(The Bookseller 1985年8月3日号から) 一(株) 紀伊國屋書店提供一

“Bibliotheca Shakespeariana”

■マイクロフィッシュ■

B. S. 第 I, II ユニット / 刊行開始!

シェイクスピア生涯研究文献集

SHAKESPEARE: LIFE

(Including Anti-Stratfordian Theories)

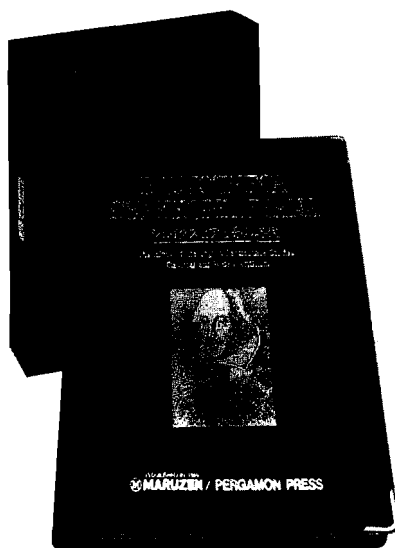
First & Second Units
of Bibliotheca Shakespeariana

Edited by S. Schoenbaum

〈好評発売中〉

147 titles in ca 650 fiches.

定価 ¥840,000



“Bibliotheca Shakespeariana” (シェイクスピアとその時代) がいよいよ刊行開始を迎え、その第一回配本分 (第 I, II ユニット) として “Life” が刊行され、只今好評発売中です。

シェイクスピアの生涯研究では現在世界的権威として自他ともに認める S. Schoenbaum 教授が収録タイトルの選定や編集の任に当り、“Life” の研究に際して必要とされる文献、古書、稀観書をはじめとする基本的研究書を当ユニット中にあまねく収録しています。当コレクションを、現在最高の知見に基づく “Life” 研究のための精選資料群として、ぜひご購入くださるようご検討をお願いいたします。

(収録タイトル明細を別途用意してございます。

ご購入の向きは、弊社洋書センター企画開発課までご請求ください。)

(共同製作: Maruzen, JPN / Pergamon Pr., USA)

日本総代理店
M 丸善

本社・日本橋店: (〒103) 東京都中央区日本橋2-3-10 ☎(03)272-7211 振替東京7-5番
支店・営業所—東京(お茶の水・丸の内・内幸町・浜松町・北千住・土浦)・新潟・水戸・八王子・甲府・松本・札幌・旭川・仙台・弘前・秋田・盛岡・山形・郡山・筑波・横浜・名古屋・静岡・岐阜・三重・金沢・富山・福井・京都・滋賀・大阪・奈良・神戸・姫路・岡山・松山・広島・山口・福岡(店屋町・天神)・長崎・鹿児島・沖縄・ニューヨーク・ロンドン・シンガポール

昭和 60 年 10 月 通巻第 222 号 洋書輸入協会 編集者 柴田 三夫

☎ 103 東京都中央区日本橋 1 丁目 20 番 3 号 藍沢ビル 603 号室 ☎ 271-6901

☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田 1-10-2 第一山中ビル ☎ 371-5329